

3. 生理用品の無料配布場所の拡大について

大分市では、さまざまな事情で生理用品の入手が困難な女性を支援するため、男女共同参画センターや市立の小中学校で生理用品の無料配布を行っています。

今回、より多くの方を支援するため、災害備蓄用の生理用品をその更新に合わせて活用することで無料配布する場所を拡大し、市内の公共施設の一部や市立以外の小中学校においても配布することとしました。

◎今回拡大する無料配布場所

1. 一部の公共施設

場 所	(1)大分市役所本庁舎1階 総合案内所 (2)大分市保健所1階 受付 (3)大分市役所城崎分館2階 中央子ども家庭支援センター受付 (4)J：COM ホルトホール大分1階 総合受付カウンター (5)コンパルホール1階 受付窓口
対 象 者	さまざまな事情で生理用品が入手できない人
提供方法	上記場所で、「30番」との申し出（メモの提示でも可）を行った人に、生理用品（2個入）を配布する。また、相談窓口の案内カードを同封することで、支援の必要な人を相談につなげる。
開始時期	(1)～(3)は令和5年10月25日（水） (4)、(5)は令和5年11月上旬（施設の体制が整い次第、配布開始）

2. 市立以外の小中学校

場 所	大分大学教育学部附属小学校および中学校、大分県立大分豊府中学校、岩田中学校、大分中学校、向陽中学校
対 象 者	市立以外の小中学校に通学する児童生徒
提供方法	各学校で異なる。
開始時期	令和5年11月上旬（各学校の体制が整い次第、配布開始）

【参考】生理用品の無料配布に係る本市のこれまでの取り組み

○男女共同参画センター

- 対象者** さまざまな事情で生理用品が入手できない人
- 場 所** コンパルホール2階 男女共同参画センター（たびねす）
- 提供方法** センター内のカウンター設置の「引き換えチケット」を提示した人へ、生理用品1パック（24個入）を配布している。
配布時に相談案内のチラシおよびカードを添えることで、支援の必要な人を相談につないでいる。また、実態把握のため配布時にアンケートへの協力を依頼している。
- 開始時期** 令和4年2月10日（木）から

○市立の小中学校

- 対象者** 大分市立小中学校および義務教育学校の児童生徒
- 提供方法** 保健室や職員室で教職員が生理用品を提供し、困り等を抱えている児童生徒の状況を把握するとともに適切な支援を行っている。
また、生理用品が必要であることを言いづらい児童生徒に配慮するため、児童生徒用女子トイレ（各学校2、3カ所程度）に生理用品を設置し、非対面式で提供している。
なお、生理用品の設置に当たっては、事前に対象学年に月経についての指導を実施している。
- 開始時期** 令和4年5月から

一部の公共施設について・・・【男女共同参画センター	内線1075】
市立以外の小中学校について・・・【子ども企画課	内線2510】
市立の小中学校について・・・【体育保健課	内線2071】